

Plus⁺

Management information

Vol.7

安江一勢税理士事務所

4

2022

Business plus

アイデアを磨く5つのポイント

アイデアを磨く5つのポイント

ビジネス戦略の原理原則 「孫子の兵法」

ビジネスアイデアや経営戦略を磨いていく際、自分のセンスだけに頼るのは危うく、**原理原則に則った方が「失敗しない確率」を上げることができます。**

そんなときに使えるのが、戦略の原理原則がまとめられている**「孫子の兵法」**です。私も「孫子の兵法」の考え方を忠実に守りながら、事業を行っています。

孫子の兵法には、さまざまなことが書かれていますが、今回は**「アイデアや戦略を磨く上で意識すべき5つのポイント」**についてお伝えします。

「一に曰く道、二に曰く天、三に曰く地、四に曰く将、五に曰く法」

これは「五事」と言われる考え方であり、アイデアや戦略を磨く上では、これらの5つのポイントを意識せよと書かれています。それぞれ、現代風にアレンジをしてお伝えをしていきます。

五事

道

それは実現可能か。
それを達成するまでの道のは明確か。

天

それは時代に合っているか。
またはこれからの時代に即しているか。

地

どの市場・地域で戦うか。
誰とともに戦うか。

将

それは自分に合っているか。
部下たちにどんな指示を出すか。

法

それをを行うための仕組みはあるか。
報奨懲罰は考えているか。

いかがでしたでしょうか？

これらをじっくりと考えた上で、行うべきだと孫子の兵法では言われています。

この考え方は、経営戦略の原理原則にもなるため、例外の業種はありません。**そのため、この考え方に基づいて、アイデアや戦略を練っていくことで、そのアイデアや戦略はさらに良いものへと磨かれていきます。**

何か良いアイデアや戦略を思いついたときには、五事をもとに考えてみる。その習慣を癖づけましょう。

ちなみに、この中で特に**私が重視しているのは「時代性」**です。

どれだけ「時代」を読んで、その「時代」を先回りして、商品・サービスを作っているか。

電子書籍出版事業やオンライン動画事業、フリーランスに特化した税理士事務所経営など、私が行っている事業では「時代性」を重視しています。

「負けぬ確率」を上げていくためにも、五事に基づいて、ビジネスアイデアや経営戦略を磨き上げていきましょう！

孫子の兵法では、まだまだビジネスに活かせる考え方がたくさんあります。そのため、定期的にこのPlus+でもお伝えしていきます。

ぜひ、何かひとつでも、ご自身の事業に活かしてもらえたらと思います！



元気な双子の男の子

令和4年4月4日。2人の元気な男の子がこの世に誕生しました！

長男は「碧斗（あおと）」、次男は「陽斗（はると）」と名付けました。

碧斗の方は、「自分の才能を磨いていくことで、自分も周りも輝かせられる子になれば」という想いを込めて。

陽斗の方は、「太陽のような暖かさと優しさで、自分も周りも輝かせられる子になれば」という想いを込めて。

それぞれ、名付けました。

双子の命が授かったと妻から聞いた時は、驚きよりも嬉しさが増しました。

自然妊娠の場合、双子を授かる確率は1%未満らしく、「双子を育てられる親のもとにしか生まれてこない」と言われているようです。そのため、なんだか子どもたちが自分たち夫婦のことを選んでくれたんだなと思い、幸せにしてあげたいという想いも強くなりました。

また、双子の子育てとなると、今まで通りのペースでは仕事ができなくなるなと思い、双子ができてからというもの「働き方」と向き合う時間が増えました。

おかげで、新たな働き方の可能性を見出すことができ、少しずつ形にもなってきました。

仕事も子育ても全力で取り組むためにも、これからも「働き方」について、向き合っていきたいと思います。

4月、そして5月は、初めての子育てに悪戦苦闘することでしょう（笑）

でも、それもまた、私自身の成長にもつながります。

子育ては思い通りにいかないことの連続かとは思いますが、それも受け入れ、自分らしく子育てしていこうと思います。

生まれた子どもたちは、碧斗が2264グラム、陽斗が2844グラムとしっかりと育って出てきてくれました。

元気にお腹の中で育ち、生まれてくれたことに、子どもたち、そして妻に感謝でいっぱいです。

生まれた後は、私が頑張る番。仕事に子育てに、ちょっとの家事に。

今しかない時間を大切に過ごしていこうと思います。

子どもたちの成長は、Plus+にて、ご紹介させていただきますので、ぜひお見守りください！

親バカが出ないように気をつけます（笑）



碧斗



陽斗



最後に余談をひとつ...!

おかげさまで、安江一勢税理士事務所は今年の3月31日をもって、設立1周年を迎えました。

いつも支えてくださる皆さまのおかげです。
ありがとうございます。

思えば、あっという間の1年でした。コロナ渦真っ只中で独立開業したこともあり、次々と支援金が出てきたり、それにまつわる税制の取り扱いが出てきたり。融資の支援もいつもと違った要件と審査基準のもとで行うこととなりました。そのため、特に「順応性」が求められた仕事ばかりだったなと感じています。

やはり、想像と実際は異なることばかりで、起業前から起業にまつわる勉強や準備はたくさんしてきましたが、それでも起業してみないと分からないことばかりで、毎日勉強と試行錯誤の日々でした。それは、当然今もそうで、どうすればもっと良くなるのか、どうすれば目指すべき形になるのか、を常に考えながら、1人の経営者として事業に励んでいます。

ただ、それは決して辛いことでもキツイことでもなく、一步一步、前へと進むことができている毎日がとても幸せで、充実した日々を送ることができています。



今月のお知らせ

ひとつの挑戦も兼ね、4月10日から4月17日の1週間と4月25日から5月9日までの2週間、5月18日から22日までの1週間の計4週間、育児休暇を取ることといたしました。

今年は「働き方を考える」ことをテーマにしていることもあり、仕事の時間も家族の時間も取れるような働き方をしていきたいと常々考えていました。

そこで、今回のこのタイミングで、妻が里帰り出産をしてくれたこともあり、育児休

業をして1年。改めて思うことは「目の前の人を喜ばせるために何が出来るか」を考え、実行することがビジネスであるということです。

これはどんな業種であっても同様であり、税理士業であれば、「適正な申告書、決算書を作るだけ」が仕事ではありません。事業をしていく上での、お客様の不安や悩みに寄り添ったり、知識をフル活用して、お客様に有益な情報を提供したり、第三者の目線からビジネスアイデアを受け取ったり...。そして、これを考え、実行することには限界がありません。

これからも「どうすればお客様に喜んで頂けるか？」を考えながら、日々の事業に取り組んでいこうと思います。2年目の安江一勢税理士事務所も、よろしくお祈りします！

今月号のPlus+もお読み頂き、ありがとうございました！



暇を取り、妻の実家にて、子育てを行おうと思います。

なお、育児休暇ではあるものの、クライアントの皆様とのご連絡や仕事はできるように、携帯電話とパソコンは持っていきます。何か、ご質問やご連絡がありましたら、お気軽にご連絡ください！